

「行く、逃げる、去る」

年度末の1月から3月にかけての時間が速く過ぎる感覚をたとえ、このように言います。

気が付くと、19年度もあとわずか……。

サクサクっと仕事を片付けて、新年度を迎えたいものです。

今回も少し長いメールとなりましたが、最後までお付き合い下さい。

<目次>

◇「高知で働く」ことをテーマにしたケースメソッド講座のご案内◇

◇「テレワーク推進地域セミナーin高知」のお申込み開始◇

---

#### ◇チャレンジ講座

##### 「高知で働く」ことをテーマにしたケースメソッド講座のご案内◇

ケースメソッド講座は、実際にあった出来事をケース教材としてまとめ、自分だったらどのように考え行動するのかを参加者が意見交換しながら、意思決定力や実行力をつけていくことをねらいとしています。

テレワーカーと地域テレワークエージェント、2つのケースを元に、高知で自立して働くことについて考え学ぶケースメソッド講座を開催します。

#### ◆ケースメソッド講座概要

【日時】1月20日(日曜日)

(A)テレワーカーケース講座 午前10時30分から12時まで

(B)地域テレワークエージェントケース講座 午後1時30分から3時まで

【会場】高知県立図書館 3階会議室

【講師】慶應義塾大学 環境情報学部 飯盛研究室

(A)小原知子さん

(B)濱崎百合子さん

【受講料】無料

【対象者】テレワークや地域起こし活動に興味のある方、テレワークや地域起こし活動をされている方

【定員】(A)、(B) それぞれ20名

※講座の詳細内容は、こちらをご覧ください。

↓

(受付終了のため掲載を削除しました。)

【ケース講座のお申し込み、お問合せ先】

高知県再チャレンジ学習支援協議会(高知県庁 業務改革推進室内)

担当:大石、澤田

Tel 088-823-9089 Fax 088-823-9128

メール:112601@ken.pref.kochi.lg.jp

(現在、この Fax とメールアドレスは使用できません。)

---

◇「テレワーク推進地域セミナーin高知」のお申し込み受付を開始◇

総務省と厚生労働省が主催する「テレワーク推進地域セミナーin高知」が1月31日に高知市で開催されます。

テーマは「テレワークで活力あふれる高知を創ろう」。

総務省が取り組む自営型テレワーカー向けのシステムモデル実験についてご紹介するとともに、業務の効率化だけでなく地域の活性化にもつなげる高知県のアウトソーシング事業モデル(地域版アウトソーシング)を県内全域に普及していくことを目指して、テレワークの活用方策などについて討議します。

◆「テレワーク推進地域セミナーin高知」概要

【日時】平成20年1月31日(木曜日)午後1時30分から5時20分

【場所】高知会館(高知市本町5-6-42)

【参加費】入場無料(先着100名)

【お申込】(受付終了しました。)

(ご氏名、ご所属・役職名、電話番号を記載のうえ、上記メールアドレスまで送信願います)

【主催】総務省、厚生労働省

【協力】高知県、テレワーク推進フォーラム、  
社団法人日本テレワーク協会、富士通株式会社、  
NTTコミュニケーションズ株式会社

※セミナーの詳細内容はこちらをご覧ください。

↓

[http://www.japan-telework.or.jp/info/semi\\_2007.html](http://www.japan-telework.or.jp/info/semi_2007.html)

【セミナーに関するお問合せ先】

地域セミナー事務局(社)日本テレワーク協会内(担当:齋藤)

Tel 03-3221-7260

mail seminar-kochi@japan-telework.or.jp

高知県総務部業務改革推進室(担当:大石、澤田)

Tel 088-823-9089 Fax 088-823-9128

mail 112601@ken.pref.kochi.lg.jp

(現在、この Fax とメールアドレスは使用できません。)

## ◇編集後記

### 「孢子」のひとつ



『 どんな時でも楽しまなくちゃ 』

1月21日は大寒です。

1年の内で最も寒いと言われる日ですが、ここ数日は暖かく仕事でもワイシャツ1枚で、ちょっと不安になります。

寒い時期と言えば、おいしいのは野沢菜！！

初めての試みですが、11月頃に種を蒔き、先日収穫。見よう見まねで漬けてみました。

1月末頃にはおいしい野沢菜が食べられるかな？